



9月5日(木)10時から受付開始、【1月期】は12月3日(火)10時から受付開始

□金額には消費税が含まれています。

□休館日等により、特定週が変更になる場合があります。複数の講座をご受講される場合は日程の重複にご注意ください。


□講義日時欄の※印は特定週が変更となっております。

講座名	New ! 佐竹氏の周縁－古河公方編－	
講師名	平野 明夫 (國學院大學兼任講師)	
講義日時	第1、第3水曜 10時15分～11時45分	
	①10/16 ②11/6 ③11/20 ④12/4	
受講料 (4回分)	会員 6,160 円 一般 7,700 円	
講座内容	<p>常陸国の領主であった佐竹氏。その佐竹氏と交わった人々、取り巻く環境を解説していきます。今回は、関東の将軍とも称される古河公方との交わりによって佐竹氏がどのような影響を受けたのか。古河公方歴代との関係を見ます。</p> <p>①10/16 足利成氏と佐竹氏 ②11/6 足利政氏・高基と佐竹氏 ③11/20 足利晴氏と佐竹氏 ④12/4 足利義氏と佐竹氏</p>	

講座名	古代国家の誕生を探る	
講師名	阿久津 久 (常総古文化研究所顧問)	
講義日時	第1、第3金曜 10時～12時 ①10/4 ②10/18 ③11/1 ④11/15 ⑤12/6 ⑥12/20 ⑦1/17 ⑧2/7 ⑨2/21 ⑩3/7	
受講料	会員 17,600 円	
(10回分)	一般 20,900 円	
テキスト	以下のテキストを使用しますので、各自ご用意の上、ご持参ください。 書名: 日本書紀(下)全現代語訳 著者名(訳): 宇治谷 孟 出版社: 講談社学術文庫 定価: 1,441円(税込)	
講座内容	<p>— 6世紀末から7世紀の世界 —</p> <p>推古朝から孝徳朝にかけて、ヤマト王権の基盤は国家統一の方向に向かう。それを確実化したのが「乙巳の乱(大化の改新)」であり、旧来のヤマト王権体制が崩壊し、中国の律令制の影響を受けて作成された「大化改新の詔」では、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 豪族の私有地を廃止すること 2 中央による統一的な地方統治制度を創設すること 3 戸籍・計帳・班田收受法を制定すること 4 租税制度を再編成すること <p>などを制定したが、「白村江の戦い」で敗北し、唐・新羅との対立が悪化する状況になった。これらを打開したのが、天智朝の、豪族の再編成、官僚制の整備、日本史上最初の戸籍「庚午年籍」が作成され、班田收受制が現実となり、新たに律令制国家へと進む初期の混乱が治まった。この混乱した中で、地方ではどのような対応がなされたかを検証する。</p> <p><講座項目></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 6世紀末から7世紀の世界 2 厩戸王子による「冠位十二階」「十七条憲法」 3 古代氏族制度と部民 4 「乙巳の乱」と「大化改新の詔」 5 「白村江の戦い」と古代山城の構築 6 初期中央集権化の歩みなど 	


講座名	佐竹氏の歴史	
講師名	佐々木 倫朗 (大正大学教授)	
講義日時	土曜 13時30分～15時30分	
	①11/9 ②11/30 ③12/28 ④1/11 ⑤2/22 ⑥3/22	
受講料 (6回分)	会員 10,560 円 一般 13,860 円	
講座内容	<p>春期には、豊臣政権に従属した佐竹氏と政権の関係を中心に話をしてきましたが、秋期は、文禄年間の豊臣政権の朝鮮出兵と、それにもなっで行われた佐竹氏の肥前国(佐賀県)名護屋における在陣生活について、史料から考えていきたいと思ひます。在陣生活については、佐竹氏の家臣大和田重清が残した日記や佐竹義宣の書状等を中心に考えていきます。</p>	


講座名	人物から見た茨城の歴史	
講師名	久信田 喜一 (茨城地方史研究会会長)	
講義日時	第1、第3水曜 14時～16時 ※特定週変更	
	※①10/30 ②11/6 ③11/20 ④12/4 ⑤12/18 ⑥1/15 ※⑦1/29 ⑧2/5 ⑨2/19 ⑩3/5	
受講料 (10回分)	会員 17,600 円 一般 20,900 円	
講座内容	<p>『常陸国風土記』を読みながら、古代の常陸国の歴史を概観し、また、源義家・義光兄弟を中心に常陸国への源氏の勢力伸長を解説し、さらに朝比奈泰雄・中山信正・朱舜水・井上玄桐・藤井紋太夫など水戸藩初期の人々や豊田天功・小太郎父子、林忠左衛門・中島歌子夫妻など幕末の水戸藩の歴史を彩った人々の生涯と業績について時代背景をからめながら解説します。</p> <p>各回のテーマは次の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 律令制度の成立と常陸国 2 『常陸国風土記』を読む①—総記・新治郡— 3 『常陸国風土記』を読む②—筑波郡— 4 『常陸国風土記』現伝本から省略された河内・白壁郡 5 古代茨城の人びと 6 源義家・義光兄弟と常陸国 7 水戸藩初期の人々 8 豊田天功・小太郎父子とその周辺 9 林忠左衛門・中島歌子夫妻とその周辺① 10 林忠左衛門・中島歌子夫妻とその周辺② 	

講座名	村から見た近世の茨城	
講師名	千葉 真由美 (茨城大学教授)	
講義日時	木曜 10時～11時30分	
	①2/6 ②2/13	
受講料 (2回分)	会員 4,400 円 一般 5,500 円	
講座内容	江戸時代の村や人のすがたを通して近世社会を学びます。茨城県の事例も取り上げながら、古文書・史料を読み解いていきます。	

講座名	古文書に親しむ	
講師名	並木 克央 (茨城工業高等専門学校 名誉教授)	
講義日時	第2、第4土曜 13時30分～15時	
	①10/26 ②11/9 ③12/14 ④12/28 ⑤1/11 ⑥1/25 ⑦2/8 ⑧2/22 ⑨3/8 ⑩3/22	
受講料 (10回分)	会員 17,600 円 一般 20,900 円	
講座内容	主に江戸時代の古文書の読み方と特有な用語について学びます。また、個々の古文書が記された歴史的な背景についても学びます。	

講座名	はじめての古文書(入門編)《3か月講座》	
講師名	並木 克央 (茨城工業高等専門学校 名誉教授)	NO IMAGE
講義日時	第1、第3金曜 13時30分～15時	
10月期	①10/4 ②10/18 ③11/1 ④11/15 ⑤12/6	
受講料 (5回分)	会員 8,800 円 一般 10,450 円	
講座内容	はじめて古文書を読む方のための講座です。解読のためには古文書に特有なくずし字や用語・文体を学ぶこと、古文書が記された時代背景を知ることが必要です。この講座では読み方の初歩とそうした背景について学びます。	

講座名	はじめての古文書(初級編)《3か月講座》	
講師名	並木 克央 (茨城工業高等専門学校 名誉教授)	
講義日時	第1、第3金曜 13時30分～15時	
1月期	①1/17 ②2/7 ③2/21 ④3/7 ⑤3/21	
受講料	会員 8,800 円	
(5回分)	一般 10,450 円	
講座内容	<p>くずし字で書かれた古文書に馴染んではきたけれども、読み進めていくと分からないことも多く、その調べ方に戸惑ってしまわれる方も多いようです。この講座ではそうした方を対象にして学んでいきます。</p>	

講座名	日本彫刻史と茨城の仏像Ⅲ【平安中期②】	
講師名	瀬谷 貴之 (神奈川県立金沢文庫 主任学芸員)	
講義日時	土曜 13時30分～15時 ①2/8 ②3/8	
受講料	会員 4,400 円	
(2回分)	一般 6,050 円	
講座内容	<p>本講座では茨城県に伝来した仏像について、日本彫刻史における位置付けにも配慮しながら紹介し、その理解を深める講義をします。今期は平安時代中期の仏像を取り上げます。平将門の乱は、都に対して地方勢力の台頭を示すものです。仏像もまた都に対して、影響を受けながらも、独自の展開をして行くことをご紹介します。</p>	